



2018年10月31日

各 位

会社名 住石ホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 長崎 駒樹
 (コード番号 1514)
 問合せ先 執行役員財務部長 石井 啓二
 (TEL 03-5733-9901)

当第2四半期連結累計期間の予想値と実績値との差異に関するお知らせ

2018年7月30日に公表した2019年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想値と、本日公表した当該期間の実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 2019年3月期第2四半期連結累計期間の予想値と実績値との差異

2019年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正 (2018年4月1日～2018年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	9,600	80	500	1,122	20.46
実績値 (B)	8,467	23	403	794	14.49
増減額 (B-A)	△1,133	△57	△97	△328	
増減率 (%)	△11.8	△71.3	△19.4	△29.2	
(参考) 前期第2四半期実績 (2018年3月期第2四半期)	7,255	90	1,923	1,752	31.19

2. 差異の理由

2019年3月期第2四半期累計期間の連結業績につきましては、主力事業部門の石炭取引について、石炭価格の上昇により、前年同期実績に比べ増収となったものの、入着時期のずれ及び石炭取扱量が当初想定を下回ったこと等を主因に、売上高及び営業利益は予想値を下回りました。また経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益は、投資有価証券売却益等を計上したものの、2018年9月28日に開示した豪州ワンボ社からの受取配当金及び持分法投資損益が当初予想から下回ったこと、さらに2018年9月20日に開示したじん肺訴訟和解金の追加訴訟関連損失の計上等により、前回予想を下回りました。

なお、2019年3月期通期の連結業績予想につきましては、前回予想のとおりとしております。今後、業績予想修正が必要と判断した場合には速やかに開示いたします。

(注)上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は、今後様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

以 上